2026 年 5 月 14 日

介護福祉学科教員各位

介護福祉学科
教務委員会

第 29 期生「在学中の教育に関する調査」結果

2026 年 3 月 12 日に実施した介護福祉学科 2 年次生（第 29 期生）への「在学中の教育に関する調査」の結果を下記のとおりご報告いたします。

Ⅰ. 調査概要

1.調査日：2026 年 3 月 12 日

2.調査対象者：本学介護福祉学科 2 年次生 12 名　回収数（回収率）：12 通（100.0%）

Ⅱ. 調査結果

1. 調査対象者の属性

1）性別

本調査に回答した 2 年次生（以下、「学生」）の性別は、女性 10 名（83.3%）、男性 2 名（16.7%）であった。

2）本学へ進学してよかったか

「本学へ入学してよかったか」について、よかったと「思う」から「思わない」の 4 件で回答を求めた（図 1 ）。

「よかったと思う」と回答した学生は 10 名（83.3%）、「少し思う」が 2 名（16.7%）であった。

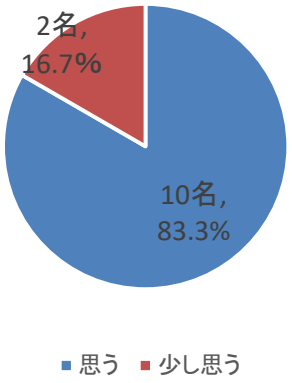


図 1．本学へ進学してよかったと思うか　（N＝12）

2. 授業への取り組みについて

授業への取り組みに関する項目について、「あてはまる」から「あてはまらない」までの 4 件で回答を求めた（図 2)。

「あてはまる」の回答が最も多かったのは、「授業へ休まず出席する」「授業で出された課題は期日までに提出する」「演習授業では協力し合いながら取り組む」（9 名,75.0%）であった。

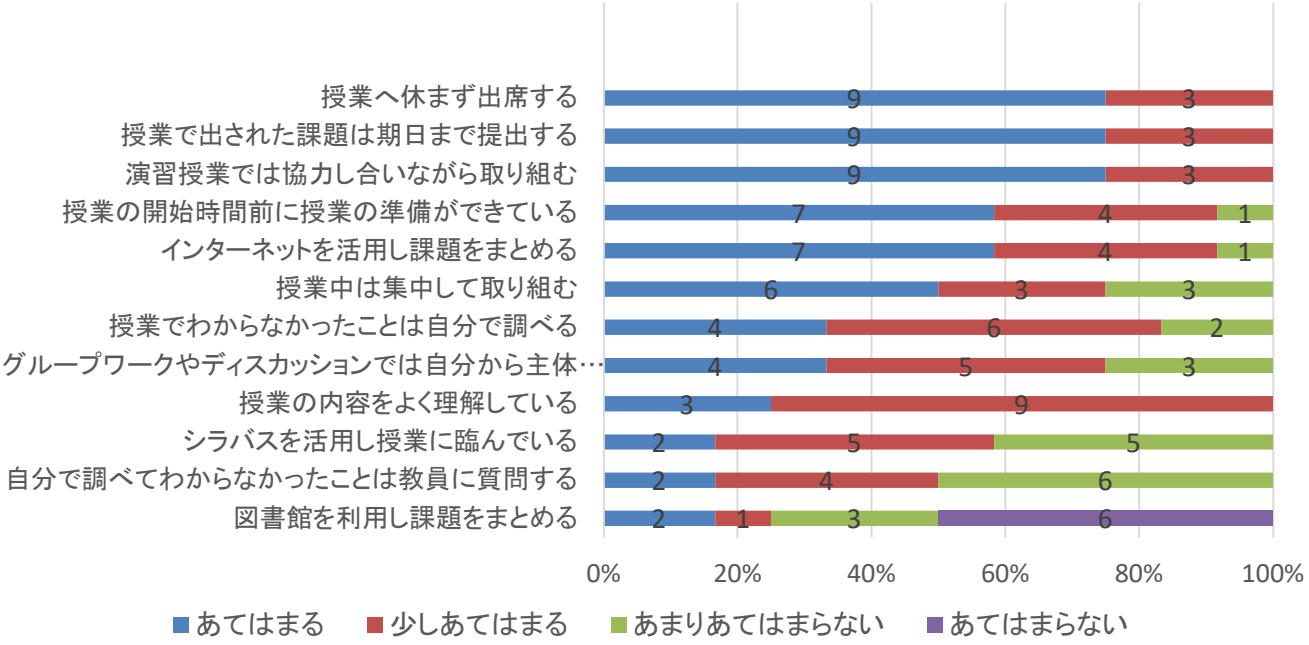


図 2. 授業への取り組みについて（N＝12）

3. 2 年次の学びについて

2 年次に履修した科目の理解について、「思う」から「思わない」までの 4 件で回答を求めた（図 3)。

「修得・理解できていると思う」の回答が最も多かったのは、「介護」「介護実習」「医療的ケアの基礎」の順であった。

「こころとからだのしくみ」については、質問項目を設定していなかったため無回答とした。

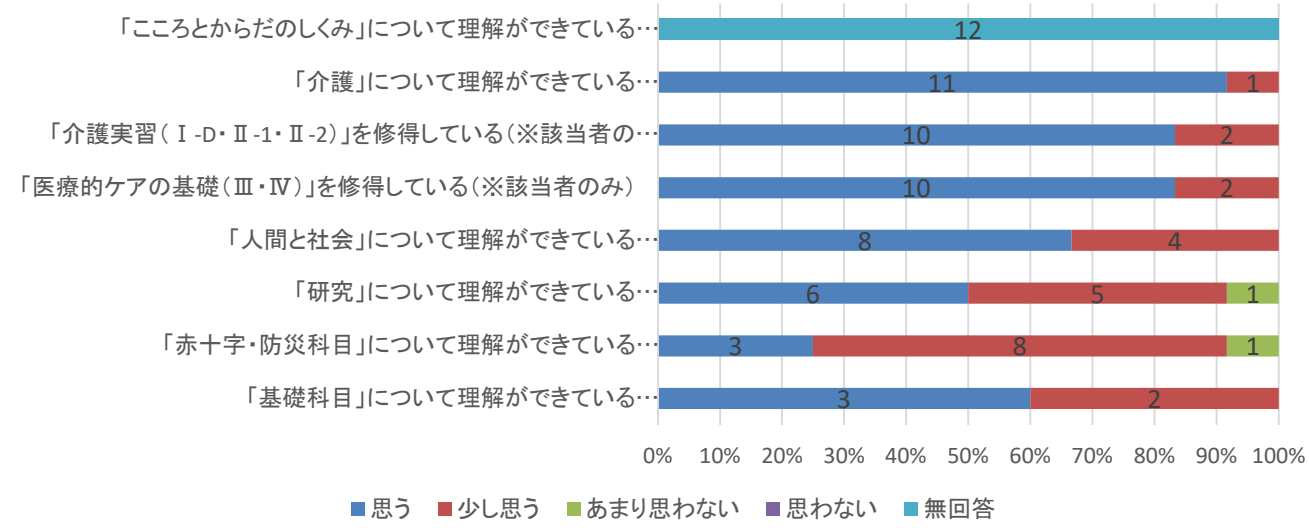


図 3. 2 年次に履修した科目の理解度（N＝12）

4. 事前・事後学習に取り組む時間

1）授業で与えられた課題に取り組んだ学習時間について、回答を求めたところ、「30分以上1時間未満」「1時間以上2時間未満」「2時間以上3時間未満」が3名（25.0%）であった（図4）。

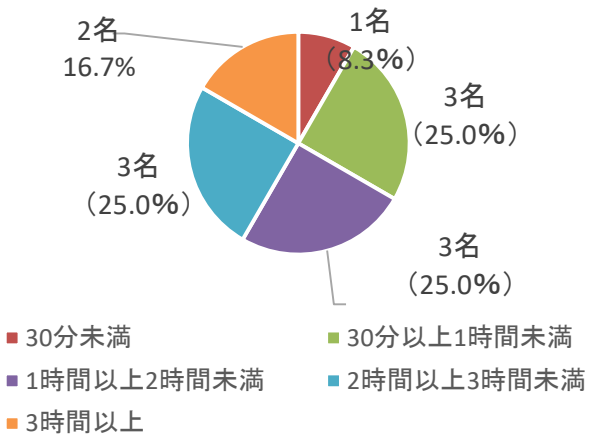


図4. 授業で与えられた課題に取り組んだ学習時間について（N＝12）

2）授業で与えられた課題に取り組んだ時間を除いた自己学習時間について、回答を求めたところ、「30分未満」「30分以上1時間未満」が4名（33.3%）であった（図5）。

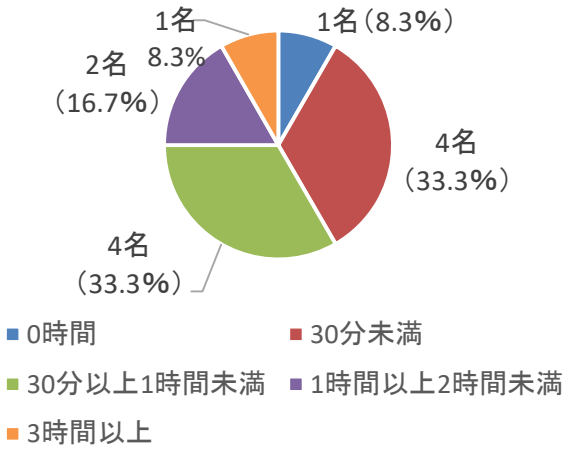


図5. 課題に取り組んだ時間を除いた自己学習時間について（N＝12）

5. 社会人基礎力

本学での2年間の学びを通して社会人基礎力の項目が身についているかどうかを「かなり身についた」から「身につかない」までの5件で回答を求めた（図6）。

「かなり身についた」の回答が最も多かったのは、「規律を守る力」「他者の意見を傾聴する力」（6名，50.0%）であった。

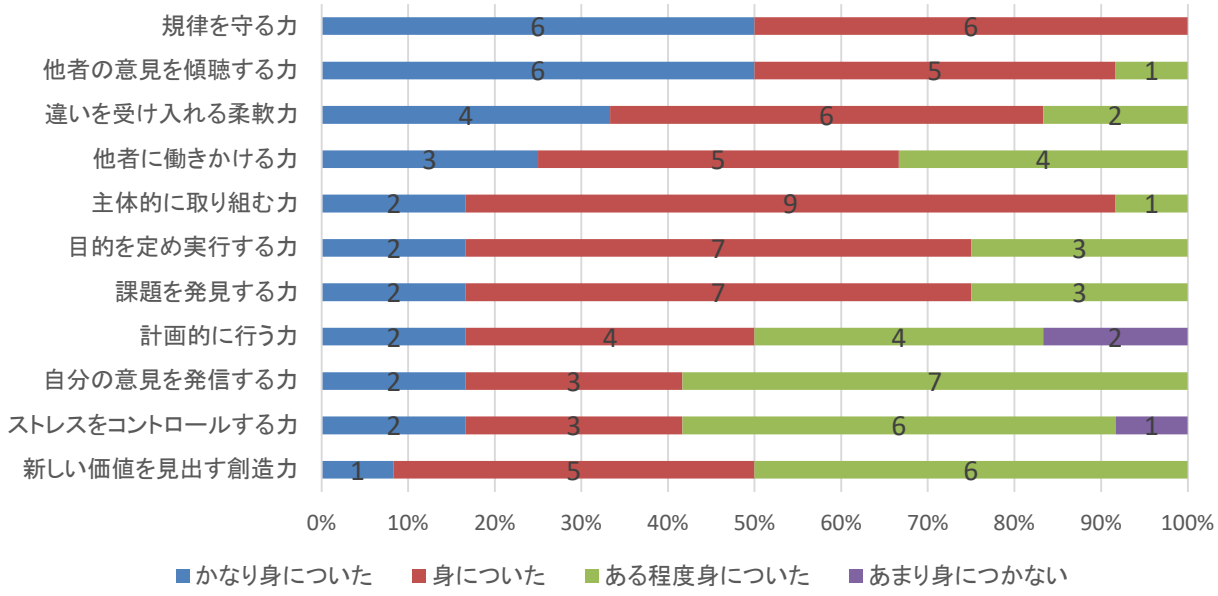


図6. 社会人基礎力について（N＝12）

6. 現在の学習に対する到達度

現在の学習に対する到達度7項目について、「かなり身についた」から「身につかない」までの5件で回答を求めた（図7）。

「かなり身についた」の回答が多かったのは、「介護を実践するための基本能力」（5名,41.7%）、「対象となる人を生活者として理解する能力」「チームで働くための実践能力」「専門職として成長し続ける能力」（4名，33.3%）の順であった。

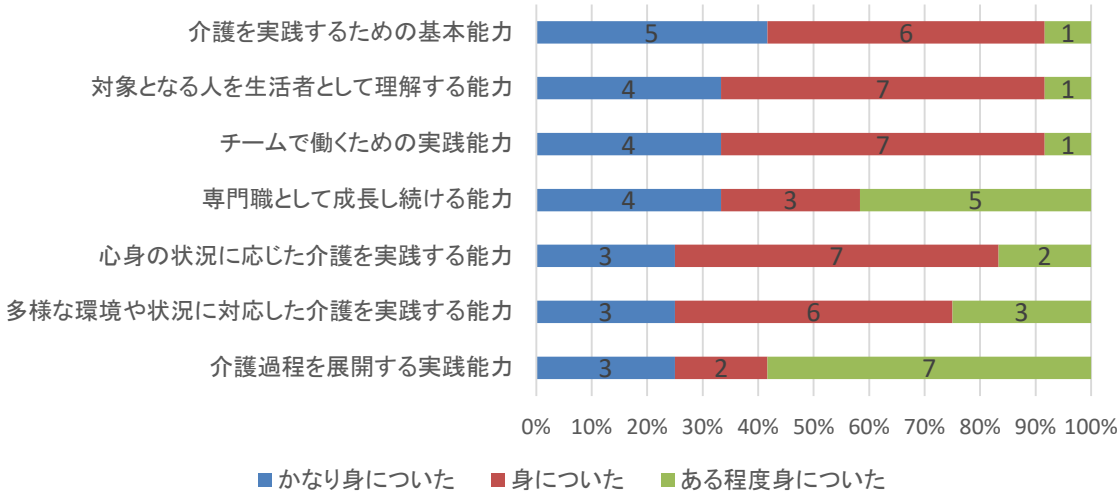


図7. 現在の学習に対する到達度（N＝12）

7. 課外活動について

サークル活動、ボランティア、学友会等の課外活動への参加とその頻度について回答を求めた（図 8）。1 名（8.3%）がすべての課外活動へ「毎日参加している」と回答したが、7 割以上の学生は課外活動へ「参加していない」と回答した。

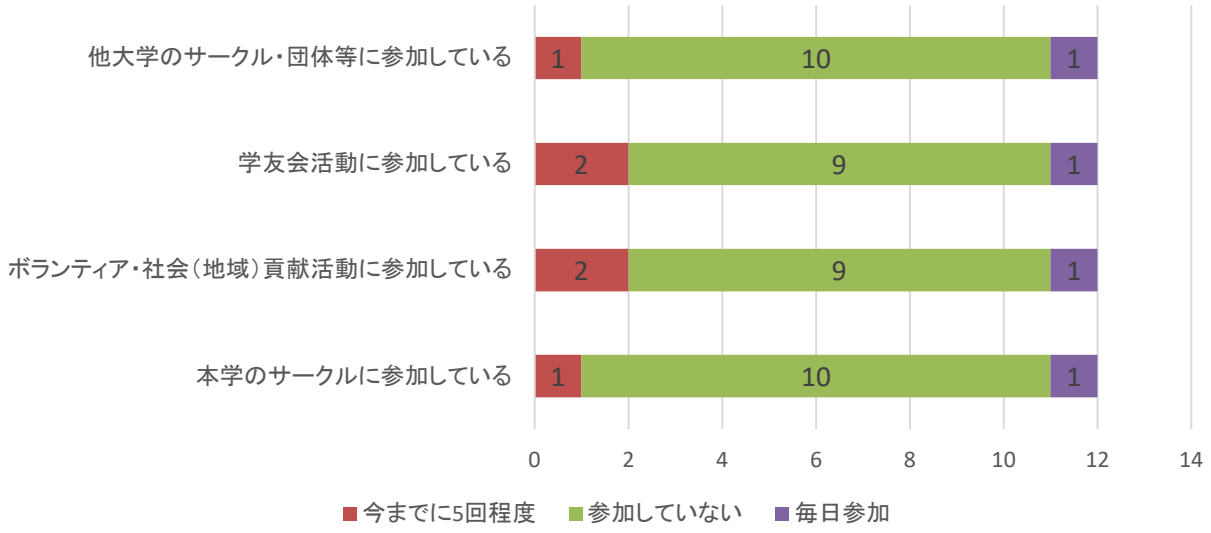


図 8. 課外活動の参加状況について（N＝12）